ロータリー：
変化をもたらす

Rotary
第2750地区

Governor's
MONTHLY
LETTER 2018
ガバナー月信

4

Governor's Message

地区チームはクラブの為に

国際ロータリー第２７５０地区　2017-18 年度ガバナー　**猿渡　昌盛**

地区内ロータリアンの皆様、地区大会には大勢の皆様にご参加を頂き、誠に有難うございました。本年度の地区大会は、障がい者の支援とパラリンピックのご理解を趣旨に開催致しました。

３月９日より18日まで韓国・平昌（ピョンチャン）にて開催されました第12回パラリンピック冬季大会では、アルペンスキー大回転女子座位で金メダルを獲得した村岡桃佳選手を始め日本のパラ選手団の活躍を大変嬉しく思い、障がいにも負けず頑張る選手の姿に感激致しました。

当地区でもスポーツ・文化支援委員会を始め、各クラブにてご支援いただいておりますパラスポーツですが、パラリンピック（Paralympic Game）の語源は、下半身不随のパラプレジア（paraplegia）とオリンピックOlympicだそうです。しかし、半身不随以外の身体障がい者も大会に参加するように成り、平行（Parallel）とオリンピック（Olympic）の意味が加わり、もう一つのオリンピックと称されるようになりました。

「失ったものを数えるな。 残されたものを最大限に活かせ」は、パラリンピックの父と称されるルートヴィヒ・グットマン博士の言葉です。グットマン博士は、第二次世界大戦にて障がいを持つことになった英国の傷痍軍人たちの治療で、身体的・精神的なリハビリテーションにスポーツが最適であると考えられ、1948年に入院患者を対象としたストーク・マンデビル競技大会がパラスポーツ大会の始まりとされています。日本では、グットマン博士の下で学び、障がい者スポーツ振興に情熱を傾けられ、1964年の東京パラリンピックで選手団長を務めた中村裕博氏の努力により、障がい者スポーツが認知されるように成りました。地区大会の挨拶で小池百合子東京都知事が述べられましたように、2020年のパラリンピック東京大会では、パラ競技の会場を満席にして選手の活躍を応援したいと思います。特に今回、ご講演いただきましたゴールボールの天摩由貴選手には頑張って欲しいと思いますので、皆様のご支援とご協力をお願い致します。

４月の22日は、アース・デーです。イアン・ライズリーRI会長は、地球環境の保全に対してロータリーが出来る事は、会員一人１本の木を植えることと植樹を推奨されました。クラブでの植樹には理事会による事業と予算の承認が必要です。月初に理事会を開催されているクラブが多いと思います。今月の理事会で植樹を承認されば、22日のアース・デーまでに植樹をすることは可能です。まだ会員一人１本の植樹をされていないクラブは、是非今月の理事会にてご検討下さい。又、４月は、母子の健康月間（Maternal and Child Health Month）です。2014年10月のRI理事会にて、４月を重点分野「母子の健康月間」としました。５歳未満の幼児の死亡率と罹患率の削減、妊婦の死亡率と罹患率の削減、より多くの母子に対する基本的な医療サービスの提供、保健従事者を対象とした研修、保健ケアの提供、母子の健康に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための、奨学金の支援を強調する月間であります。日本では、出産時の乳幼児の死亡率は少ないのですが、世界ではまだまだ医療機関の不備や不衛生な環境での出産、医薬品の不足で母子ともに死亡率が高く、世界中のロータリアンが問題の解決に努めています。是非ウエブサイトのマイロータリーを開き、ロータリー財団の支援でロータリーの仲間が活躍する姿をご覧下さい。

地区チーム研修セミナー開催報告

2018－19年度（次期）地区研修リーダー補佐　**宮崎 陽市郎**（東京三鷹RC）

服部ガバナー年度に向けてスタート

2018年2月9日、ハイアットリージェンシー東京にて2018-19年度「地区チーム研修セミナー」が開催されました。猿渡ガバナーのご挨拶に続き、服部ガバナーエレクトより、「国際協議会」についての報告がありました。バリー・ラシンRI会長エレクトのテーマ「インスピレーションになろう」を大変丁寧に又情熱的に身振り手振りを交えお話しいただき、まるで国際大会の講演を聴いているような素晴らしいプレゼンテーションでした。

「地区方針」については、地区戦略計画に基づき、継続性、一貫性のあるクラブ支援、地区委員会間の連携良く協力体制でクラブ支援をする「～つながりを大切に～」というお話でした。「地区重点目標・地区組織」については、クラブ基盤強化・維持するために、クラブ戦略計画立案・実施の支援、新会員研修、クラブを超えた同好会の支援、地区ホームページの充実や、アプリケーションの制作、新しい試みとしてガバナー月信特別号発行、ロータリーデーの開催、ロータリー財団ポリオプラス寄付目標は、1人$30に変わることなど、例年と特に違う事項をご説明いただきました。

辰野次期研修リーダーからは、「地区役員の役割・責務」をご説明いただき、続いて、次期ガバナー補佐の決意表明、休憩を挟んで、それぞれ次期の財務委員会、研修委員会、会員委員会、奉仕プログラム委員会、青少年奉仕委員会、公共イメージ委員会、ロータリー財団委員会、米山記念奨学委員会、地区大会実行委員会、国際大会推進委員会の活動方針の発表があり、辰野次期研修リーダーの総括で、地区研修セミナーを締めくくりました。

セミナー後の懇親会では、委員会ごとに大変楽しい余興を企画していただき、次期地区チームの素晴らしい団結を確信いたしました。成田から直接駆けつけてくださった、淺田ガバナーノミニーの締めの万歳三唱で、すべてのプログラムを終了いたしました。

第2750地区のロータリアンが、世界で、地域社会で自分自身の中で、変化を生み出すために「インスピレーション」になり、人々が手を取り合って行動することで、いつか必ず世界を変えることが出来るでしょう。

会長エレクト研修セミナー（PETS）開催報告

2018－19年度（次期）地区代表幹事　**青柳 薫子**（東京広尾RC）

3月13～14日の2日間、ホテルグランドパレスにて2018-19年度「会長エレクト研修セミナー」(PETS)が行なわれました。

研修1日目、服部ガバナーエレクトは、最初にクラブ会長の役割について触れられ、ご自身の経験から、「今まで体験した全ての役職の中で最もやりがいがあったのは、クラブ会長である。奉仕プロジェクトをはじめ様々な活動を実践していくのはクラブであり、そのクラブをリードしてより良い方向へ引っ張っていくのはクラブである。そのクラブの頂点に立つ会長こそがロータリーの主役である」と、強調をされました。

国際協議会の報告では、バリー・ラシンRI会長エレクトのテーマ『BE THE INSPIRATION（インスピレーションになろう）』を紹介され、周りの人に「先ず自らがやってみよう！」とクラブ会員へ意欲をもたせることのできる、そんな存在になりましょう、と訴えられました。

地区運営では、次年度は『繋がり』をキーワードとし、地区とクラブ、クラブと会員、クラブと地域社会の距離を近づけるために、「地区ホームページのアプリケーション化」、地区の情報を会員全員へ届ける「ガバナー月信特別号」の発行、「ロータリーデーの開催」についてお話になりました。

続いて、辰野次期地区研修リーダーからは、「クラブ会長の役割と責務について」、皆川次期財務委員長からは「地区一般会計予算案」、また、鈴木コーディネーターより「ポール・ハリス・ソサエティ」の説明をいただきました。

後半は、研修委員会、6つの常設委員会、地区大会実行委員会、国際大会推進委員会から、各々委員会スケジュール及び活動方針の紹介がありました。引き続き、三浦奉仕プログラム委員長から「クラブ合同プロジェクトパートナーの呼びかけ」について仕組みの説明がなされ、事前に手を挙げていた4つのクラブ代表者が、賛同クラブを募りました。

最後に、関ロータリーカード・ゾーンコーデイネーターより、ロータリーカードの説明を頂いて1日目の研修終了しました。

懇親会には、パストガバナーの皆様も参加し、経験談をお話しいただくなど、会長エレクトの皆様へエールを送られました。ジャズ演奏を楽しみながら、各テーブルで和気藹々と盛り上がり、和やかで有意義な時間を持てました。

研修2日目は、参加型のワークショップスタイルです。会長エレクトの皆様にはランダムに8グループに分かれていただき、テーマⅠ「公共イメージ　講師：髙野孫左エ門国際ロータリー研修リーダー（ZONE2）」、テーマⅡ「会員増強　講師：鈴木隆志国際ロータリー第1，2，3ゾーン地域別会員増強計画プロジェクトリーダー補佐」、テーマⅢ「奉仕活動　講師：宮崎陽市郎」の3つのテーマに取り組んでいただきました。最初にそれぞれのテーマに添った講演を聴いて、各グループで「ロータリーとは何？」「会員増強って必要？」「ロータリーにふさわしい社会奉仕とは？」等々のテーマに添った意見交換がなされ、講師がその話合いの結果を集約するといった手法で進められました。これは、国際協議会でガバナーエレクトの研修にも用いられている研修スタイルだそうです。

最後に服部ガバナーエレクトより、会長エレクト一人一人に修了証が授与されて2日間の研修を無事修了いたしました。

服部年度 地区方針発表

テーマ別ワークショップ

ロータリー戦略計画Ⅰ　公共イメージ

講師：国際ロータリー研修リーダー（ZONE2）
髙野 孫左エ門 様（甲府RC）

ロータリー戦略計画Ⅱ　会員増強

講師：国際ロータリー第1，2，3ゾーン地域別会員増強計画
プロジェクトリーダー補佐
鈴木 隆志 氏（東京西RC）

ロータリー戦略計画Ⅲ　奉仕活動

講師：ロータリー平和センター・ホストエリア
コーディネーター補佐
宮崎 陽市郎 氏（東京三鷹RC）

◀各クラブ会長エレクト
PETS修了証授与

この記事は、各クラブへの
「ガバナー月信　配信版」で
ご参照ください。

文庫通信（366号）http://www.rotary-bunko.gr.jp

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

文庫資料から

◎「ロータリーの夢と哲学～21世紀のロータリー～」
久野 薫　2018　19p　（D.2680西播第二グループIM記念誌）

◎「人類の繁栄とロータリー運動」
中村尚義　2018　4p　（D.2680西播第二グループIM記念誌）

◎「変えてはならないロータリーの基本理念　溢れている情報を整理して理解しましょう」
松田泰長　2018　1p　（D.2790月信）

◎「RLI参加者テキスト(2015－2018年度版)」
RLI日本支部；翻訳・監修　2016　197p

◎「地区リーダーチームの手引き　ガバナー補佐・地区委員会委員長研修セミナーテキスト」
服部芳樹　D.2630　2018　68p

◎「震災を記憶にとどめ後世に伝える　復興支援・５年のあゆみ」
いわき平中央R.C.　2016　62p

◎「東日本大震災支援報告書」
D.2530　2016　130p

◎「８・２０広島市豪雨土砂災害復興支援報告書」
D.2710　2015　76p

◎「災害支援プロジェクト報告書」
D.2660　2012　142p

◎「体験『阪神・淡路大震災』」
西宮夙川R.C.　1997　70p

上記申込先：ロータリー文庫

〒105-0011
東京都港区芝公園2-6-15　黒龍芝公園ビル3F
TEL(03)3433-6456　FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館
午前10時～午後5時
休館
土・日・祝祭日

この記事は、各クラブへの
「ガバナー月信　配信版」で
ご参照ください。

★国際ロータリー第 2750 地区出席報告（2 月分）★

District 2750 Membership Attendance Report February 2018

G	クラブ名	例会	出席率	会員数		
				17年7月1日	18年2月末	増減
千代田グループ	東京南	3	60.55	189	192	3
	東京芝	3	86.13	50	52	2
	東京新橋	4	72.34	55	63	8
	東京赤坂	4	63.40	57	57	0
	東京みなと	4	81.55	44	43	-1
	東京麻布	3	39.20	20	19	-1
	東京グローバル	3	54.55	26	24	-2
	東京サンライズ汐留	4	68.40	17	14	-3
銀座・日本橋グループ	東京銀座	4	67.18	169	172	3
	東京日本橋	3	76.76	208	205	-3
	東京築地	3	81.05	71	71	0
	東京日本橋東	3	78.91	52	49	-3
	東京中央	4	60.10	210	219	9
	東京日本橋西	3	82.22	42	42	0
	東京銀座新	5	76.35	78	75	-3
	東京シティ日本橋	4	90.83	39	40	1
	東京中央新	3	57.70	48	56	8
	東京あけぼの	3	63.30	18	20	2
	東京山王	4	68.80	33	33	0
京浜グループ	東京羽田	3	64.71	54	53	-1
	東京品川	4	76.25	47	48	1
	東京大森	4	80.12	47	46	-1
	東京品川中央	3	78.82	36	34	-2
	東京大井	2	74.20	19	19	0
	東京大井イブニングロータリーサテライト	0	0.00	(4)	(4)	(0)
	東京田園調布	3	74.23	49	48	-1
	東京港南マリーン	4	67.50	22	22	0
	東京大崎	4	65.20	25	28	3
	東京蒲田	3	87.59	63	65	2
	東京京浜	3	71.25	28	26	-2
	東京田園調布緑	3	72.22	27	27	0
	東京白金	3	79.30	26	29	3
	東京高輪	2	72.73	22	22	0
山の手東グループ	東京西	4	70.90	178	182	4
	東京城西	3	68.78	67	64	-3
	東京西南	3	77.66	55	58	3
	東京原宿	4	75.00	16	16	0
	東京杉並	4	67.88	34	37	3
	東京神宮	3	77.00	30	29	-1
	東京恵比寿	4	74.18	115	120	5
	東京広尾	4	65.22	19	23	4
	東京渋谷	3	76.57	37	37	0
	東京六本木	3	71.00	50	48	-2
	東京愛宕	4	71.20	30	30	0
山の手西グループ	東京世田谷	2	93.38	52	54	2
	東京目黒	4	78.78	36	39	3
	東京成城	3	62.99	21	19	-2
	東京世田谷南	3	74.00	91	89	-2
	東京城南	4	52.78	37	36	-1
	東京山の手	3	84.29	61	66	5
	東京成城新	1	76.70	26	29	3
	東京青山	3	70.10	22	22	0
	東京自由が丘	3	79.04	20	19	-1
	東京世田谷中央	3	100.00	15	16	1
	東京米山友愛	3	65.00	31	32	1
	東京米山ロータリー E クラブ 2750	3	90.60	30	32	2
	東京代官山	3	55.00	29	26	-3

G	クラブ名	例会	出席率	会員数		
				17年7月1日	18年2月末	増減
多摩南グループ	東京八王子	4	82.64	61	65	4
	東京町田	4	64.06	50	53	3
	東京日野	4	75.10	35	35	0
	東京八王子西	4	85.89	102	110	8
	東京町田・中	4	73.52	31	29	-2
	東京八王子東	4	97.92	22	25	3
	東京八王子南	4	93.51	79	82	3
	東京町田サルビア	5	56.22	30	30	0
	東京飛火野	4	98.00	26	25	-1
	東京町田東	4	76.67	27	30	3
	東京八王子北	3	89.20	42	40	-2
多摩中グループ	東京立川	4	94.82	108	107	-1
	東京小金井	4	95.35	37	38	1
	東京国分寺	3	98.92	41	39	-2
	東京三鷹	4	75.67	48	46	-2
	東京昭島	4	87.24	47	50	3
	東京国立	4	94.42	46	49	3
	東京立川こぶし	3	90.12	90	92	2
	東京井の頭	3	77.60	28	28	0
	東京昭島中央	4	65.30	47	46	-1
	東京武蔵国分寺	3	90.00	38	41	3
	東京小金井さくら	4	76.09	23	23	0
	東京国立白うめ	3	88.88	18	17	-1
	東京ピースウィング E	4	65.00	21	23	2
多摩東グループ	東京府中	3	82.96	53	51	-2
	東京調布	3	75.90	62	61	-1
	東京多摩	3	76.51	30	33	3
	東京多摩せいせき衛星	3	51.85	(10)	(9)	(-1)
	東京狛江	4	73.14	21	19	-2
	東京稲城	4	80.31	30	31	1
	東京武蔵府中	4	91.08	45	49	4
	東京たまがわ	3	56.35	21	21	0
	東京多摩グリーン	4	82.64	28	28	0
	東京調布むらさき	4	67.15	67	69	2
	東京 i シティ	2	72.22	18	18	0
ベイスングループ パシフィック・	Guam			65	65	0
	Saipan	4	51.14	48	44	-4
	Tumon Bay			65	65	0
	Northern Guam	2	43.00	29	31	2
	Pohnpei			18	18	0
	Palau			21	20	-1
	Guam Sunrise			17	17	0
	Truk Lagoon			8	8	0
	Pago Bay Guam E			13	12	-1
国内 90 クラブ計				4,465	4,539	74
地区 99 クラブ計				4,749	4,819	70

千代田グループ	65.77	多摩南グループ	81.16
銀座・日本橋グループ	73.02	多摩中グループ	84.57
京浜グループ	74.16	多摩東グループ	75.83
山の手東グループ	72.31		
山の手西グループ	75.59	PBグループ	
		平均出席率	75.80（PBGを除く）

国際ロータリー第 2750 地区　2017－18 年度　ガバナー 猿渡 昌盛

〒 105-0011　東京都港区芝公園 2-6-15　黒龍芝公園ビル 3F　電話 03-3436-2750　FAX 03-5472-2750

Rotary International District 2750　2017－18　Governor Sawatari Masamori

KOKURYU SHIBA-KOEN BLDG. 3F, 2-6-15 SHIBA-KOEN, MINATO-KU, TOKYO, JAPAN 105-0011 PHONE 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行：ガバナー 猿渡 昌盛（2017－18）Sawatari Masamori 2018

編集・制作：ガバナー月信・年次報告委員会 委員長 上岡　広紀（東京武蔵府中）　副委員長 沢﨑　和久（東京町田）

委　員　アンドリュー・ウォン（東京南）　松林　智紀（東京中央）

竹平　時彦（東京大森）　畑中　義雄（東京白金）　西尾　孝幸（東京西南）

ホームページアドレス　https://www.rid2750.org